

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プランニング応用1 (CG含む)		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数 (時間数)	担当教員	
90分	30回	2単位 (60時間)	中島 篤・青木 恵子 外部講師	
授業の概要				
2年次に他の授業内で制作する作品の企画立案をし作品ファイルを製作する。				
授業終了時の到達目標				
クリエイション能力を磨き、自由な発想でデザイン、企画、プレゼンテーションができるスキルを身に付ける。				
時間外に必要な学修				
市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置いて授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	商品企画について①	ジャケット、コート製作の為にブランド立案～デザイン出し		
2	商品企画について②	ジャケット、コート製作の為にブランド立案～デザイン出し		
3	商品企画について③	ジャケット、コート製作の為にブランド立案～デザイン出し		
4	商品企画について④	ジャケット、コート製作の為にブランド立案～デザイン出し		
5	商品企画について⑤	ジャケット、コート製作の為にブランド立案～デザイン出し		
6	商品企画について⑥	ジャケット、コート製作の為にブランド立案～デザイン出し		
7	NFFFの企画立案①	コレクション部門のテーマ設定		
8	NFFFの企画立案②	コレクション部門のテーマ設定		
9	NFFFの企画立案③	コレクション部門のテーマ、マップ製作		
10	NFFFの企画立案④	コレクション部門のテーマ、マップ製作		
11	NFFFの企画立案⑤	協賛又は副資材仕様部門のテーマ立案		
12	NFFFの企画立案⑥	コレクション部門のデザイン出し		
13	NFFFの企画立案⑦	コレクション部門のデザイン出し		
14	NFFFの企画立案⑧	コレクション部門 テーマチェック 講師：中島篤		
15	NFFFの企画立案⑨	コレクション部門 テーマチェック 講師：中島篤		
16	NFFFの企画立案⑩	協賛又は副資材仕様部門のデザイン出し		

回	テーマ	内容		
17	NFFFの企画立案⑪	協賛又は副資材仕様部門のデザイン出し		
18	NFFFの企画立案⑫	コレクション部門 デザインチェック 講師：中島篤		
19	NFFFの企画立案⑬ &外部コンテストチェック①	協賛又は副資材仕様部門のデザインチェック 講師：中島篤		
20	NFFFの企画立案⑭ &外部コンテストチェック②	協賛又は副資材仕様部門のデザインチェック 講師：中島篤		
21	NFFFの企画立案⑮ &外部コンテストチェック③	最終デザインチェック 講師：中島篤		
22	NFFFの企画立案⑯ &外部コンテストチェック④	最終デザインチェック 講師：中島篤		
23	NFFFの企画立案⑰ &外部コンテストチェック⑤	最終デザインチェック 講師：中島篤		
24	NFFFの企画立案⑱	全部門 デザイン画審査		
25	商品企画について⑦	デザインジャケット作品ファイル製作		
26	商品企画について⑧	デザインジャケット作品ファイル製作		
27	商品企画について⑨	デザインジャケット作品ファイル製作		
28	芸術鑑賞①	映画、美術展、ショー等企画立案の為の発想力に繋げる		
29	装苑賞応募①	テーマ設定		
30	商品企画について⑩	ジャケット、コートのコーディネート プレゼンテーション		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プランニング応用2 (CG含む)		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	30回	2単位(60時間)	中島 篤・青木 恵子 外部講師	
授業の概要				
2年次に他の授業内で制作する作品の企画立案をし作品ファイルを製作する。				
授業終了時の到達目標				
クリエイション能力を磨き、自由な発想でデザイン、企画、プレゼンテーションができるスキルを身に付ける。				
時間外に必要な学修				
市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置いて授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	装苑賞応募②	デザイン 技法チェック		
2	装苑賞応募③	ポートフォリオチェック		
3	装苑賞応募④	ポートフォリオチェック		
4	芸術鑑賞②	映画、美術展、ショー等企画立案の為の発想力に繋げる		
5	NFFFの企画立案⑱ &装苑賞チェック①	技法チェック 講師：中島篤		
6	NFFFの企画立案⑲ &装苑賞チェック②	技法チェック 講師：中島篤		
7	NFFFの企画立案⑳ &装苑賞チェック③	仮縫チェック 講師：中島篤		
8	NFFFの企画立案㉑ &装苑賞チェック④	仮縫チェック 講師：中島篤		
9	NFFFの企画立案㉒	仮縫チェック 講師：中島篤		
10	NFFFの企画立案㉓	仮縫チェック 講師：中島篤		
11	NFFFの作品ファイル製作①	デザイン画修正 テーママップ		
12	NFFFの作品ファイル製作②	デザイン画修正 テーママップ		
13	NFFFの企画立案㉔	作品チェック 講師：中島篤		
14	NFFFの企画立案㉕	作品チェック 講師：中島篤		
15	NFFFの企画立案㉖	作品チェック 講師：中島篤		
16	NFFFの作品ファイル製作③	プロフィール		

回	テーマ	内 容		
17	NFFFの作品ファイル制作④	プロフィール		
18	NFFFの作品ファイル制作⑤	テキスタイルマップ		
19	NFFFの作品ファイル制作⑥	テキスタイルマップ		
20	NFFFの作品ファイル制作⑦	カラーマップ		
21	NFFFの作品ファイル制作⑧	カラーマップ		
22	NFFFの作品ファイル制作⑨	イラストレーターによるハンガーイラスト		
23	NFFFの作品ファイル制作⑩	イラストレーターによるハンガーイラスト		
24	NFFFの作品ファイル制作⑪	仮縫い、作品の写真ページ		
25	NFFFの作品ファイル制作⑫	仮縫い、作品の写真ページ		
26	NFFFの作品ファイル制作⑬	仕様書、CADなど各自で加え完成		
27	NFFFの作品ファイル制作⑭	仕様書、CADなど各自で加え完成		
28	作品ファイル制作①	1年から作品をまとめ直し 就職用ファイルを製作		
29	作品ファイル制作②	1年から作品をまとめ直し 就職用ファイルを製作		
30	作品ファイル制作③	1年から作品をまとめ直し 就職用ファイルを製作		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
服飾造形応用1 (理論含む)		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数 (時間数)	担当教員	
90分	30回	2単位 (60時間)	青木 恵子	
授業の概要				
コート構造と縫製手順について、企業で行われている手順を踏襲し講義と実習の形式で学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
衣服の構造を知り、縫製の知識、技術を身に付ける。				
時間外に必要な学修				
準備学習として各アイテムに使用する素材 (布、付属) の準備、市場リサーチなど。				
回	テーマ	内 容		
1	ラグランコート製作 (有型) ①	地直し 芯地テスト		
2	ラグランコート製作 (有型) ②	芯貼り 裁断		
3	ラグランコート製作 (有型) ③	芯貼り 裁断		
4	ラグランコート製作 (有型) ④	芯貼り 裁断		
5	ラグランコート製作 (有型) ⑤	比翼縫製 ボタンホール		
6	ラグランコート製作 (有型) ⑥	比翼縫製 ボタンホール		
7	ラグランコート製作 (有型) ⑦	箱ポケット縫製		
8	ラグランコート製作 (有型) ⑧	箱ポケット縫製		
9	ラグランコート製作 (有型) ⑨	箱ポケット縫製		
10	ラグランコート製作 (有型) ⑩	後ろ身頃 ベンツ縫製		
11	ラグランコート製作 (有型) ⑪	後ろ身頃 ベンツ縫製		
12	ラグランコート製作 (有型) ⑫	裏地 前端縫製		
13	ラグランコート製作 (有型) ⑬	裏地 前端縫製		
14	ラグランコート製作 (有型) ⑭	裾縫製		
15	ラグランコート製作 (有型) ⑮	裾縫製		
16	ラグランコート製作 (有型) ⑯	袖づくり 袖付け		

回	テーマ	内 容		
17	ラグランコート製作（有型）⑰	袖づくり 袖付け		
18	ラグランコート製作（有型）⑱	袖づくり 袖付け		
19	ラグランコート製作（有型）⑲	袖づくり 袖付け		
20	ラグランコート製作（有型）㉔	月腰ステンカラーづくり 衿付け		
21	ラグランコート製作（有型）㉕	月腰ステンカラーづくり 衿付け		
22	ラグランコート製作（有型）㉖	月腰ステンカラーづくり 衿付け		
23	ラグランコート製作（有型）㉗	月腰ステンカラーづくり 衿付け		
24	ラグランコート製作（有型）㉘	月腰ステンカラーづくり 衿付け		
25	ラグランコート製作（有型）㉙	肩パッド付け		
26	ラグランコート製作（有型）㉚	肩パッド付け		
27	ラグランコート製作（有型）㉛	仕上げ ボタンホール ボタン付け まつりなど		
28	ラグランコート工業パターン①	比翼 ラグランスリーブ ベンツ 裏地を中心に説明		
29	ラグランコート工業パターン②	比翼 ラグランスリーブ ベンツ 裏地を中心に説明		
30	コート その他のディティール	裏地の使用の種類 ライナー 付け衿などの説明		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
服飾造形応用2 (理論含む)		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数 (時間数)	担当教員	
90分	45回	3単位 (90時間)	青木 恵子	
授業の概要				
ジャケットの構造と縫製手順について、企業で行われている手順を踏襲し講義と実習の形式で学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
各自が設計したブランドのジャケットをデザインし、縫製の応用力と商品としての服作りを習得する。				
時間外に必要な学修				
縫製の手順はデザインによって異なるため縫製仕様、工程を考えながら進める。ジャケットの企画デザインはプランニングの授業で行う。イメージに合ったボトムを製作し、コーディネートし、プレゼンを行う。				
回	テーマ	内 容		
1	デザインジャケット製作①	作図		
2	デザインジャケット製作②	作図		
3	デザインジャケット製作③	作図		
4	デザインジャケット製作④	作図		
5	デザインジャケット製作⑤	作図		
6	デザインジャケット製作⑥	作図		
7	デザインジャケット製作⑦	仮縫いチェック		
8	デザインジャケット製作⑧	仮縫いチェック		
9	デザインジャケット製作⑨	仮縫いチェック		
10	デザインジャケット製作⑩	仮縫いチェック		
11	デザインジャケット製作⑪	工業用パターン		
12	デザインジャケット製作⑫	工業用パターン		
13	デザインジャケット製作⑬	工業用パターン		
14	デザインジャケット製作⑭	工業用パターン		
15	デザインジャケット製作⑮	工業用パターン		
16	デザインジャケット製作⑯	工業用パターン		

回	テ ー マ	内 容
17	デザインジャケット製作⑰	地直し、芯地テスト
18	デザインジャケット製作⑱	芯貼り、裁断
19	デザインジャケット製作⑲	芯貼り、裁断
20	デザインジャケット製作⑳	パネルライン縫製、接着テープ貼り
21	デザインジャケット製作㉑	パネルライン縫製、接着テープ貼り
22	デザインジャケット製作㉒	両玉フラップポケット縫製
23	デザインジャケット製作㉓	両玉フラップポケット縫製
24	デザインジャケット製作㉔	両玉フラップポケット縫製
25	デザインジャケット製作㉕	両玉フラップポケット縫製
26	デザインジャケット製作㉖	身頃縫製、肩、脇
27	デザインジャケット製作㉗	身頃縫製、肩、脇
28	デザインジャケット製作㉘	前端縫い
29	デザインジャケット製作㉙	前端縫い
30	デザインジャケット製作㉚	衿づくり
31	デザインジャケット製作㉛	衿づくり
32	デザインジャケット製作㉜	衿付け
33	デザインジャケット製作㉝	衿付け
34	デザインジャケット製作㉞	袖づくり
35	デザインジャケット製作㉟	袖づくり
36	デザインジャケット製作㊱	袖付け、衿綿、肩パッド
37	デザインジャケット製作㊲	袖付け、衿綿、肩パッド
38	デザインジャケット製作㊳	袖付け 衿綿 肩パッド
39	デザインジャケット製作㊴	袖付け 衿綿 肩パッド

回	テ ー マ	内 容		
40	デザインジャケット製作④⑩	裾縫製		
41	デザインジャケット製作④⑪	裾縫製		
42	デザインジャケット製作④⑫	ボタン ボタンホール 星止め まつりなど		
43	デザインジャケット製作④⑬	ボタン ボタンホール 星止め まつりなど		
44	デザインジャケット製作④⑭	縫製仕様書 工程分析表 検品		
45	デザインジャケット製作④⑮	完成提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
服飾造形応用3 (理論含む)		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数 (時間数)	担当教員	
90分	30回	2単位 (60時間)	青木 恵子	
授業の概要				
各自の設定したテーマ、デザインに基づき、技法、パターンメイキング、仮縫いなどを個別に指導する。				
授業終了時の到達目標				
卒業、進級作品発表ショーに向け、各授業で学んだ知識、技術を反映させたクリエイション豊かな作品を制作する。				
時間外に必要な学修				
作品のテーマ設定、デザイン出しはプランニングの授業で行う。				
回	テーマ	内 容		
1	NFFF作品製作①	技法研究 (刺繍、染色、プリーツ加工など)		
2	NFFF作品製作②	技法研究 (刺繍、染色、プリーツ加工など)		
3	NFFF作品製作③	作図		
4	NFFF作品製作④	作図		
5	NFFF作品製作⑤	作図		
6	NFFF作品製作⑥	作図		
7	NFFF作品製作⑦	作図		
8	NFFF作品製作⑧	作図		
9	NFFF作品製作⑨	作図		
10	NFFF作品製作⑩	作図		
11	NFFF作品製作⑪	作図		
12	NFFF作品製作⑫	作図		
13	NFFF作品製作⑬	作図		
14	NFFF作品製作⑭	作図		
15	NFFF作品製作⑮	半身仮縫確認		
16	NFFF作品製作⑯	半身仮縫確認		

回	テ ー マ	内 容		
17	NFFF作品製作⑰	半身仮縫確認		
18	NFFF作品製作⑱	半身仮縫確認		
19	NFFF作品製作⑲	半身仮縫確認		
20	NFFF作品製作⑳	修正後両身仮縫確認		
21	NFFF作品製作㉑	修正後両身仮縫確認		
22	NFFF作品製作㉒	修正後両身仮縫確認		
23	NFFF作品製作㉓	修正後両身仮縫確認		
24	NFFF作品製作㉔	修正後両身仮縫確認		
25	NFFF作品製作㉕	工業用パターン作成		
26	NFFF作品製作㉖	工業用パターン作成		
27	NFFF作品製作㉗	工業用パターン作成		
28	NFFF作品製作㉘	工業用パターン作成		
29	NFFF作品製作㉙	工業用パターン作成		
30	後期末試験及びまとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率	20.0%	
		課題・レポート	60.0%	
		期末試験	20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
服飾造形応用4 (理論含む)		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数 (時間数)	担当教員	
90分	45回	3単位 (90時間)	青木 恵子	
授業の概要				
各自の設定したテーマ、デザインに基づき、技法、パターンメイキング、仮縫いなどを個別に指導する。				
授業終了時の到達目標				
卒業、進級作品発表ショーに向け、各授業で学んだ知識、技術を反映させたクリエイション豊かな作品を制作する。				
時間外に必要な学修				
作品のテーマ設定、デザイン出しはプランニングの授業で行う。				
回	テーマ	内 容		
1	NFFF作品製作①	縫製 接着芯地テスト 地直し		
2	NFFF作品製作②	縫製 接着芯地テスト 地直し		
3	NFFF作品製作③	接着芯地貼り 裁断		
4	NFFF作品製作④	接着芯地貼り 裁断		
5	NFFF作品製作⑤	縫製		
6	NFFF作品製作⑥	縫製		
7	NFFF作品製作⑦	縫製		
8	NFFF作品製作⑧	縫製		
9	NFFF作品製作⑨	縫製		
10	NFFF作品製作⑩	縫製		
11	NFFF作品製作⑪	縫製		
12	NFFF作品製作⑫	縫製		
13	NFFF作品製作⑬	縫製		
14	NFFF作品製作⑭	縫製		
15	NFFF作品製作⑮	縫製		
16	NFFF作品製作⑯	縫製		

回	テ ー マ	内 容
17	NFFF作品製作⑰	縫製
18	NFFF作品製作⑱	縫製
19	NFFF作品製作⑲	縫製
20	NFFF作品製作⑳	縫製
21	NFFF作品製作㉑	縫製
22	NFFF作品製作㉒	縫製
23	NFFF作品製作㉓	縫製
24	NFFF作品製作㉔	縫製
25	NFFF作品製作㉕	縫製
26	NFFF作品製作㉖	縫製
27	NFFF作品製作㉗	縫製
28	NFFF作品製作㉘	縫製
29	NFFF作品製作㉙	縫製
30	NFFF作品製作㉚	縫製
31	NFFF作品製作㉛	縫製
32	NFFF作品製作㉜	縫製
33	NFFF作品製作㉝	縫製
34	NFFF作品製作㉞	縫製
35	NFFF作品製作㉟	縫製
36	NFFF作品製作㊱	縫製
37	NFFF作品製作㊲	完成 審査に向けての準備 縫製仕上がりのチェックを行う
38	NFFF作品製作㊳	完成 審査に向けての準備 縫製仕上がりのチェックを行う
39	NFFF作品製作㊴	審査後、コーディネートも含めて修正を行う

回	テ ー マ	内 容		
40	NFFF作品製作④⑩	審査後、コーディネートも含めて修正を行う		
41	NFFF作品製作④⑪	審査後、コーディネートも含めて修正を行う		
42	NFFF作品製作④⑫	審査後、コーディネートも含めて修正を行う		
43	NFFF作品製作④⑬	プロモデルフィッティングを行い最終修正をする		
44	NFFF作品製作④⑭	プロモデルフィッティングを行い最終修正をする		
45	NFFF作品製作④⑮	作品完成、出品		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用1 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
ジャケットのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
ジャケットのパターンメイキングにおいて、トレンドを加味し、平面展開のバリエーションを広げる。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	シルエットスローパー①	ゆとり、幅出しについて		
2	シルエットスローパー②	肩パット展開について		
3	シルエットスローパー③	ジャケットシルエットスローパー完成		
4	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)①	身頃パターン		
5	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)②	身頃パターン		
6	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)③	テーラードカラーパターン(ノッチドラペル)		
7	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)④	テーラードカラーパターン		
8	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑤	トワル組み		
9	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑥	トワル組み		
10	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑦	トワル組み		
11	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑧	2枚袖パターン		
12	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑨	2枚袖パターン		
13	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑩	トワル組み		
14	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑪	トワル組み		
15	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑫	トワル組みチェック		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用2 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
ジャケットのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
ジャケットのパターンメイキングにおいて、トレンドを加味し、平面展開のバリエーションを広げる。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑬	まとめ		
2	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑭	ショールカラーパターン		
3	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑮	ショールカラー見返しについて		
4	3面ジャケット(実寸組立て)①	身頃パターン		
5	3面ジャケット(実寸組立て)②	身頃パターン		
6	3面ジャケット(実寸組立て)③	テーラードカラーパターン(ピークトラベル)		
7	3面ジャケット(実寸組立て)④	テーラードカラーパターン		
8	3面ジャケット(実寸組立て)⑤	トワル組み		
9	3面ジャケット(実寸組立て)⑥	トワル組み		
10	3面ジャケット(実寸組立て)⑦	2枚袖パターン		
11	3面ジャケット(実寸組立て)⑧	2枚袖パターン		
12	3面ジャケット(実寸組立て)⑨	トワル組み		
13	3面ジャケット(実寸組立て)⑩	トワル組み		
14	3面ジャケット(実寸組立て)⑪	トワル組み、チェック		
15	3面ジャケット(実寸組立て)⑫	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用3 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
ジャケットのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
ジャケットのパターンメイキングにおいて、トレンドを加味し、平面展開のバリエーションを広げる。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	ラグランコート①	身頃、裁ち出し		
2	ラグランコート②	ラグランスリーブ		
3	ラグランコート③	ベンツ、箱ポケット		
4	ラグランコート④	比翼仕立て、見返し		
5	ラグランコート⑤	衿(月腰)		
6	ラグランコート⑥	裏地パターン		
7	デザインボトム①	キュロットスカート		
8	デザインボトム②	キュロットスカート		
9	試験準備			
10	前期末試験①			
11	前期末試験②			
12	前期末試験③			
13	復習・まとめ①			
14	復習・まとめ②			
15	ファイルまとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、服飾造形講座④		出席率 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用4 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
応用的なアイテムのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
様々なアイテムのパターンメイキングにおいて、トレンドを加味し、平面展開のバリエーションを広げる。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	コート(マチ付)①	身頃		
2	コート(マチ付)②	身頃		
3	コート(マチ付)③	ドロップスリーブ		
4	コート(マチ付)④	ビックカラー		
5	コート(マチ付)⑤	袖		
6	コート(マチ付)⑥	袖		
7	コート(マチ付)⑦	トワル組み		
8	コート(マチ付)⑧	トワル組み		
9	コート(マチ付)⑨	トワルチェック		
10	コート(マチ付)⑩	トワルチェック		
11	コート(マチ付)⑪	まとめ		
12	デザインジャケット①	身頃		
13	デザインジャケット②	身頃		
14	デザインジャケット③	ハイネック		
15	コート⑮	ハイネック		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用5 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
応用的なアイテムのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
様々なアイテムのパターンメイキングにおいて、トレンドを加味し、平面展開のバリエーションを広げる。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	デザインジャケット⑤	身頃トワル組み		
2	デザインジャケット⑥	修正		
3	デザインジャケット⑦	袖		
4	デザインジャケット⑧	トワル組み		
5	デザインジャケット⑨	ラグランスリーブ		
6	デザインジャケット⑩	ラグランスリーブ		
7	デザインジャケット⑪	トワル組み		
8	デザインジャケット⑫	トワル組み		
9	デザインジャケット⑬	トワル組みチェック		
10	デザインジャケット⑭	まとめ		
11	デザインブラウス①	身頃		
12	デザインブラウス②	ドレープ展開		
13	デザインブラウス③	素材組み立て		
14	デザインブラウス④	素材組み立て		
15	デザインパンツ①	ハイウエストパンツ、パターン		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用6 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
応用的なアイテムのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
様々なアイテムのパターンメイキングにおいて、トレンドを加味し、平面展開のバリエーションを広げる。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	デザインパンツ②	ハイウエストパンツ、パターン		
2	デザインパンツ③	トワル組み		
3	デザインパンツ④	トワル組み		
4	デザインパンツ⑤	トワル組み		
5	デザインワンピース①	コレクションからパターン		
6	デザインワンピース②	コレクションからパターン		
7	デザインワンピース③	コレクションからトワル組み		
8	デザインワンピース④	コレクションから修正		
9	試験準備	地直し、準備		
10	後期末試験①			
11	後期末試験②			
12	後期末試験③			
13	復習・まとめ①			
14	復習・まとめ②			
15	ファイルまとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント		出席率 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターンメイキング応用7 (ドレーピング含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子	
授業の概要				
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実習を繰り返す行う。				
授業終了時の到達目標				
トレンドを加味したデザインの、スカート、ワンピース、ジャケットなど、平面展開のパリエーションを広げ、パターンメイキングの応用的な能力を身に付ける。				
時間外に必要な学修				
パターンメイキング応用1の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。				
回	テーマ	内容		
1	ワンウェイスカート①	パターンメイキング		
2	ワンウェイスカート②	ファスナー付け、部分縫い		
3	ワンウェイスカート③	パターンメイキング		
4	ワンウェイスカート④	組み上げ		
5	コンビネゾン①	パターンメイキング		
6	コンビネゾン②	パターンメイキング		
7	サルエルパンツ①	考え方		
8	サルエルパンツ②	デザイン、パターンメイキング		
9	エスカルゴ①	パターンメイキング		
10	エスカルゴ②	パターンメイキング		
11	エスカルゴ③	組み上げ		
12	エスカルゴ④	修正、チェック		
13	キャミソール①	パターンメイキング		
14	キャミソール②	素材について		
15	キャミソール③	組み上げ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
デザイン画応用1		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	30回	4単位(60時間)	吉村 ゆかり	
授業の概要				
各回の課題にあわせ、技法の説明の後実習、仕上がった課題作品の講評を行う。				
授業終了時の到達目標				
明確なテーマ設定に沿って基本のバランスを崩さず就職に役立つデザイン画を描く力を身に付ける。テキストに合ったデザイン、着色技法の技術を身に付ける。トレンド情報をいち早くキャッチし柔軟なデザイン能力を高める。				
時間外に必要な学修				
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。				
回	テーマ	内容		
1	ハンガーイラスト①	各アイテムの見直し		
2	ハンガーイラスト②	各アイテムの見直し		
3	クロッキー①(顔、手、足、靴、ヘアスタイルのデザイン)	雑誌モデルの顔でスタイル画を描く		
4	クロッキー②(顔、手、足、靴、ヘアスタイルのデザイン)	雑誌モデルの顔でスタイル画を描く		
5	YKKファスニングアワード応募作品①	ファスナーや他の副資材を効果的にデザインに取り入れる		
6	YKKファスニングアワード応募作品②	ファスナーや他の副資材を効果的にデザインに取り入れる		
7	YKKファスニングアワード応募作品③	ファスナーや他の副資材を効果的にデザインに取り入れる		
8	YKKファスニングアワード応募作品④	ファスナーや他の副資材を効果的にデザインに取り入れる		
9	クロッキー③	徹底的にバランス感覚を身に付ける		
10	クロッキー④	徹底的にバランス感覚を身に付ける		
11	メンズのプロポーションとデザインの描き方①	コンテスト応募対応		
12	メンズのプロポーションとデザインの描き方②	コンテスト応募対応		
13	ナゴヤファッションコンテスト応募作品①	子供のバランスと子供服のデザイン		
14	ナゴヤファッションコンテスト応募作品②	子供のバランスと子供服のデザイン		
15	ナゴヤファッションコンテスト応募作品③	子供のバランスと子供服のデザイン		
16	ナゴヤファッションコンテスト応募作品④	子供のバランスと子供服のデザイン		

回	テーマ	内 容		
17	NFFFデザイン画応募作品①	コンセプトに合ったデザイン表現		
18	NFFFデザイン画応募作品②	コンセプトに合ったデザイン表現		
19	ファーデザインコンテスト応募作品 etc①	コンテストに合った技法の表現		
20	ファーデザインコンテスト応募作品 etc②	コンテストに合った技法の表現		
21	千年大賞デザインコンテスト応募作品 ①	ユニホームデザインの提案		
22	千年大賞デザインコンテスト応募作品 ②	ユニホームデザインの提案		
23	千年大賞デザインコンテスト応募作品 ③	ユニホームデザインの提案		
24	千年大賞デザインコンテスト応募作品 ④	ユニホームデザインの提案		
25	素材の描き方と画材の選び方①	レース 透ける素材 光沢素材など		
26	素材の描き方と画材の選び方②	レース 透ける素材 光沢素材など		
27	文化連鎖校協会ファッションデザイン 画コンクール応募①	背景を含めたデザインの表現		
28	文化連鎖校協会ファッションデザイン 画コンクール応募②	背景を含めたデザインの表現		
29	文化連鎖校協会ファッションデザイン 画コンクール応募③	背景を含めたデザインの表現		
30	文化連鎖校協会ファッションデザイン 画コンクール応募④	背景を含めたデザインの表現		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ファッションデザインテクニック		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
デザイン画応用2		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	北野 淳子
授業の概要				
各回の課題にあわせ、技法の説明の後実習、仕上がった課題作品の講評を行う。				
授業終了時の到達目標				
明確なテーマ設定に沿って基本のバランスを崩さず就職に役立つデザイン画を描く力を身に付ける。テキストに合ったデザイン、着色技法の技術を身に付ける。トレンド情報をいち早くキャッチし柔軟なデザイン能力を高める。				
時間外に必要な学修				
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。				
回	テーマ	内容		
1	ファッション画コンクール応募作品①(全国)	トレンドテーマに合わせたデザイン発想の習得		
2	ファッション画コンクール応募作品②(全国)	トレンドテーマに合わせたデザイン発想の習得		
3	ファッション画コンクール応募作品③(全国)	トレンドテーマに合わせたデザイン発想の習得		
4	ファッション画コンクール応募作品④(全国)	トレンドテーマに合わせたデザイン発想の習得		
5	ファッション画コンクール応募作品⑤(全国)	トレンドテーマに合わせたデザイン発想の習得		
6	ファッション画コンクール応募作品⑥(全国)	トレンドテーマに合わせたデザイン発想の習得		
7	文化服装学院ファッションコンテスト応募作品①	自分らしいデザインテーマを考え表現する		
8	文化服装学院ファッションコンテスト応募作品②	自分らしいデザインテーマを考え表現する		
9	文化服装学院ファッションコンテスト応募作品③	自分らしいデザインテーマを考え表現する		
10	素材の描き方と画材の選び方①	ニット、チェック、千鳥格子、キルティングなど		
11	素材の描き方と画材の選び方②	ニット、チェック、千鳥格子、キルティングなど		
12	素材の描き方と画材の選び方③	ニット、チェック、千鳥格子、キルティングなど		
13	次年度YKKファスニングアワード応募作品①	副資材をデザインに取り入れ表現する		
14	次年度YKKファスニングアワード応募作品②	副資材をデザインに取り入れ表現する		
15	次年度YKKファスニングアワード応募作品③	副資材をデザインに取り入れ表現する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ファッションデザインテクニック		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
テキスタイル応用1 (特殊素材含む)		ファッションマスター科・ ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	2単位(30時間)	中川 恵子	
授業の概要				
繊維、素材について講義と演習を交えて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
日々開発が行われ、進化する繊維について、特徴と機能を理解する。染色のテクニックも含め、広くテキスタイルについての知識を深め、就職後に役立てる。				
時間外に必要な学修				
各自の購入、着用している衣類について、素材や手入れの注意点などに留意する習慣をつける。				
回	テーマ	内容		
1	薄物①	シフォン、チュール、オーガンジー等のソーイング		
2	薄物②	シフォン、チュール、オーガンジー等のソーイング		
3	薄物③	シフォン、チュール、オーガンジー等のソーイング		
4	薄物④	シフォン、チュール、オーガンジー等のソーイング		
5	天然皮革、人工皮革、毛皮などの特殊素材①	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
6	天然皮革、人工皮革、毛皮などの特殊素材②	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
7	天然皮革、人工皮革、毛皮などの特殊素材③	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
8	レース、スパングル、極薄素材等の高級素材①	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
9	レース、スパングル、極薄素材等の高級素材②	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
10	レース、スパングル、極薄素材等の高級素材③	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
11	シルク、ベルベット等の高級素材、リバーシブル仕立て①	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
12	シルク、ベルベット等の高級素材、リバーシブル仕立て②	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
13	シルク、ベルベット等の高級素材、リバーシブル仕立て③	一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント		
14	前期復習、まとめ①	全課題をまとめ、ファイリングする		
15	前期復習、まとめ②	全課題をまとめ、ファイリングする		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
アパレル素材論、プリント、テキスタイルハンドブック		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
テキスタイル応用2		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	2単位(30時間)	奥村 美智子	
授業の概要				
繊維、素材について講義と演習を交えて学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
日々開発が行われ、進化する繊維について、特徴と機能を理解する。染色のテクニックも含め、広くテキスタイルについての知識を深め、就職後に役立つ。				
時間外に必要な学修				
各自の購入、着用している衣類について、素材や手入れの注意点などに留意する習慣をつける。				
回	テーマ	内容		
1	特殊繊維について①	超長綿の特徴、オーガニック繊維について		
2	特殊繊維について②	特殊化学繊維の種類と特徴、用途		
3	特殊繊維について③	指定外繊維、生分解繊維、ポリ乳酸繊維		
4	新しい天然繊維について	種類、特徴		
5	ダウン&フェザー&レザーについて レース、刺繍			
6	複合系の種類とテクスチャード加工系			
7	化学繊維の改良について①	中空系、異形中空系、異形断面系		
8	化学繊維の改良について②	複合系、コンジュゲートファイバー、異収縮混織系、マイクロファイバー		
9	化学繊維の改良について③	複合系、コンジュゲートファイバー、異収縮混織系、マイクロファイバー		
10	染色について	後染の種類、無地染めから捺染まで		
11	インクジェットプリントについて 繊維の染色性とデザイン制約(繊維の表示、記号、ISO記号)			
12	布地と加工の産地情報			
13	復習とまとめ	重要ポイントの再認識		
14	サステイナブルな素材について			
15	期末試験及びまとめ			
教科書・教材		評価基準		評価率
アパレル素材論、プリント、テキスタイルハンドブック		出席率 課題・レポート 期末試験	20.0% 35.0% 45.0%	その他

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アパレルデザイン応用1		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	2単位(30時間)	安達 竜也	
授業の概要				
実社会での実例を挙げ、効果的なマーケティング、デザイン基礎について学ぶケーススタディ。				
授業終了時の到達目標				
ファッションの現状を鑑みた傾向と分析、それに基づく実践的な能力開発を目的とする。				
時間外に必要な学修				
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。				
回	テーマ	内容		
1	◆ガイダンス	授業の概要と進め方について		
2	◆ファッション業界の現状	改正される業界の仕組みと求められるスキル		
3	◆就活対策①	アピール文章の書き方、面接での質問の意図、面接方法別の対応		
4	◆就活対策②	グループ面接、グループディスカッション対策		
5	マーケットを動かすコンセプト	客離れの理由と対策		
6	◆マーケティング基礎	マーケティングとは何か		
7	◆視覚効果①	タイポグラフィ		
8	◆視覚効果②	構図の重要性		
9	◆トレンドの捉え方	売れるトレンドと売れないトレンドの差はなにか		
10	企画書の組み立て	プレゼンテーションで勝つ方法		
11	◆ブランドポリシーと価値観の表現	ブランドの価値を維持し続けるために		
12	◆マーチャンダイジング基礎	戦略としての商品構成		
13	◆全体のまとめ			
14	前期末試験			
15	まとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
コレクション情報誌		出席率	10.0%	
		課題・レポート	20.0%	
		課題・レポート	20.0%	
		課題・レポート	10.0%	
		期末試験	40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アパレルデザイン応用2		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	2単位(30時間)	安達 竜也	
授業の概要				
即戦力となる実践的なデザインを行うためのプロセスと、根本的なデザイン方法の構築を習得。				
授業終了時の到達目標				
ファッションの現状を鑑みた傾向と分析、それに基づく実践的な能力開発を目的とする。				
時間外に必要な学修				
前期の基礎をベースとした応用となるため、確実な復習と余計な先入観を取り除いておく事。				
回	テーマ	内容		
1	◆色彩効果①	基礎編 色彩による心理効果と客寄せの関係		
2	◆色彩効果②	応用編 人を惹きつける色彩の心理効果		
3	◆色彩効果③	実践編 実例に伴い戦略的な色彩の使い方を知る		
4	◆プロダクトポートフォリオマネジメント	フェイス在庫のコントロール		
5	これからのアパレルの業態	変化する状況の中でアパレルがしている事		
6	◆SDGsの取り組み	アパレルの環境に対する取り組みと明暗を分けるブランド		
7	◆オンライン戦略	売れる売れないの決定的な違いと対策		
8	◆ECマーチャндаイジング	オンラインに移行するマーケットに対する仕掛けとは		
9	◆マーケティング視点からのブランド構築	ブランドの階級とそれによって変わる戦略		
10	事例検証	ブランドプロモーションによる認知度のアップ		
11	◆アパレルの生産体制	過剰生産はなぜ止められないのか、その理由を知る		
12	◆つかみと見せ方	人気のブランドとそうでないブランドの戦略の違いとは		
13	◆全体のまとめ			
14	後期末試験			
15	総まとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
コレクション情報誌		出席率 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アパレルCAD応用		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	酒井 妙子	
授業の概要				
CADの操作について講義と演習、実習の形式で学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
1年次に習得した操作を基本に、パターンメイキングツールとしてCADを使用し工業用パターンを作る。				
時間外に必要な学修				
常に服飾造形実習の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。				
回	テーマ	内容		
1	パターンの入出力について①	スキャナー、プロッター、トレース		
2	パターンの入出力について②	スキャナー、プロッター、トレース		
3	工業用パターンの作成(ジャケット)①	パターンチェック		
4	工業用パターンの作成(ジャケット)②	パターンチェック		
5	ジャケットのグレーディング・マーキング			
6	仕様書作成①			
7	仕様書作成②			
8	デザインジャケットのファイルデータ作成①			
9	デザインジャケットのファイルデータ作成②			
10	デザインジャケットのファイルデータ作成③			
11	デザインジャケットのファイルデータ作成④			
12	デザインジャケットのファイルデータ作成⑤			
13	デザインジャケットのファイルデータ作成⑥			
14	各自の実習作品にてCADを利用したパターンメイキング①			
15	各自の実習作品にてCADを利用したパターンメイキング②			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
アパレルCADマニュアル、プリント		出席率 提出作品	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職特別講座		ファッションマスター科 /2年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子・佐藤 弥生 加藤 みどり・外部講師	
授業の概要				
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式で細かく指導する。				
授業終了時の到達目標				
インターンシップ、就職活動に必要な知識、マナーを身に付ける。				
時間外に必要な学修				
各自の将来目標(希望業種、希望職種など)を明確にし、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛けること。				
回	テーマ	内容		
1	アパレル業界の構造と職種について	アパレル業界を知る事で、希望職種を見極めていく		
2	ファッション業界就職セミナー参加	就職活動の準備としての見学		
3	履歴書の書き方	正しい履歴書の記入方法		
4	企業情報	企業の卒業生に社会人としての知識や専門職について学ぶ		
5	企業研究	アパレル企業の内容について、様々な資料や、ネットを駆使し、希望企業に対しての資料をまとめる		
6	面接練習導入(佐藤先生)	面接対応の下書き		
7	ビジネスマナー①(外部講師)	社会人としてのマナーから、インターンシップまでの心構えを講義し、面接練習を行う		
8	ビジネスマナー②(外部講師)	社会人としてのマナーから、インターンシップまでの心構えを講義し、面接練習を行う		
9	企業見学①	アパレル企業を見学し、仕事の流れや雰囲気を感じ取る		
10	企業見学②	アパレル企業を見学し、仕事の流れや雰囲気を感じ取る		
11	メイクレッスン①(講師)	社会人として、好印象を与えるメイク方法を学ぶ		
12	メイクレッスン②(講師)	社会人として、好印象を与えるメイク方法を学ぶ		
13	3年生との懇談会	就職内定者との情報交換		
14	就職カウンセリング(就職部)	就職部の面談で、最新の情報を取り入れながら希望を明確にする		
15	就職カウンセリング	各個人の適正を見極め、個人面談を行う事によって、就職活動への活性化を図る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、NSC就職ガイドブック		出席率 課題・レポート	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職特別講座		ファッション造形科/2年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子・佐藤 弥生 加藤 みどり・外部講師	
授業の概要				
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式で細かく指導する。				
授業終了時の到達目標				
インターンシップ、就職活動に必要な知識、マナーを身に付ける。				
時間外に必要な学修				
各自の将来目標(希望業種、希望職種など)を明確にし、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛けること。				
回	テーマ	内 容		
1	アパレル業界の構造と職種について			
2	インターネットを利用した就職活動について(佐藤先生)	個人向けメールアドレスの登録と就職情報サイト登録		
3	アパレル業界就職セミナー参加			
4	就職に必要な書類について①	履歴書の記入を中心に応募書類の提出方法の説明		
5	就職に必要な書類について②	履歴書の記入を中心に応募書類の提出方法の説明		
6	合同企業説明会①	学外の会場で各企業の人事担当の方の説明を聞く		
7	合同企業説明会②	学外の会場で各企業の人事担当の方の説明を聞く		
8	企業情報	企業の卒業生に社会人としての知識や専門職について学ぶ		
9	企業研究	アパレル企業の内容について、様々な資料や、ネットを駆使し、希望企業に対しての資料をまとめる		
10	就職活動について(就職部)	就職活動の流れを学び、資料請求、礼状や履歴書の書き方、一般常識試験内容などについて学ぶ		
11	就職カウンセリング(就職未決定者のみ)	各個人の適正を見極め、就職活動への活性化を図る		
12	一般常識①	一般常識問題模擬テスト		
13	一般常識②	基本的な常識問題をテスト形式で学習する		
14	自己PR①	自己アピール方法の練習		
15	自己PR②	文章で自分を表現する練習を行う(原稿用紙400字2枚の作文)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、NSC就職ガイドブック		出席率 課題・レポート	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職特別講座		ファッション造形科/2年	2021/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	1単位(30時間)	青木 恵子・加藤 みどり 外部講師	
授業の概要				
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式で細かく指導する。				
授業終了時の到達目標				
インターンシップ、就職活動に必要な知識、マナーを身に付ける。				
時間外に必要な学修				
各自の将来目標(希望業種、希望職種など)を明確にし、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛けること。				
回	テーマ	内 容		
1	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)①			
2	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)②			
3	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)③			
4	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)④			
5	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑤			
6	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑥			
7	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑦			
8	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑧			
9	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑨			
10	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑩			
11	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑪			
12	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑫			
13	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑬			
14	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑭			
15	就職カウンセリング(就職未決定者のみ対象)⑮			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、NSC就職ガイドブック		出席率 課題・レポート	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
クリエイションワーク応用1		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	15回	2単位(30時間)	吉村 ゆかり	
授業の概要				
デザインのヒントは生活の中全てに潜んでいる。自然、建築、絵画、音楽、物語、陶器、芸能など洋の東西を問わず美しいと思われるものと対峙し、自分らしい、自分にしかないデザインを創造する。そこから得たものからデザイン研究をし、コンテスト応募を積極的に行う。				
授業終了時の到達目標				
ファッションだけではなく、様々な分野のデザインに触れることで、個性豊かな発想力を身に付ける。				
時間外に必要な学修				
授業内以外にも積極的に美術館、博物館などに出かけ知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。				
回	テーマ	内容		
1	日本の美①	にじみとぼかし		
2	日本の美②	にじみとぼかし		
3	アンドレ・マルローが見た永遠の日本①	那智滝図、日本の風土文化と西洋との比較		
4	アンドレ・マルローが見た永遠の日本②	那智滝図、日本の風土文化と西洋との比較		
5	素材、加工研究①	様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作		
6	素材、加工研究②	様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作		
7	素材、加工研究③	様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作		
8	素材、加工研究④	様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作		
9	素材、加工研究⑤	様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作		
10	素材、加工研究⑥	様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作		
11	陶器と磁器①	桃山陶器にみる破格の造形美とヨーロッパにみる磁器の魅力		
12	陶器と磁器②	桃山陶器にみる破格の造形美とヨーロッパにみる磁器の魅力		
13	陶芸実習①	瀬戸の工房にて、手ひねり、ろくろのオリジナル作品製作		
14	陶芸実習②	瀬戸の工房にて、手ひねり、ろくろのオリジナル作品製作		
15	前期末試験及びまとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、教材DVD		出席率	10.0%	
		課題・レポート	70.0%	
		期末試験	20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
クリエイションワーク応用2		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	担当教員	
90分	16回	2単位(32時間)	吉村 ゆかり	
授業の概要				
デザインのヒントは生活の中全てに潜んでいる。自然、建築、絵画、音楽、物語、陶器、芸能など洋の東西を問わず美しいと思われるものと対峙し、自分らしい、自分にしかできないデザインを創造する。そこから得たものからデザイン研究をし、コンテスト応募を積極的に行う。				
授業終了時の到達目標				
ファッションだけではなく、様々な分野のデザインに触れることで、個性豊かな発想力を身に付ける。				
時間外に必要な学修				
授業内以外にも積極的に美術館、博物館などに出かけ知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。				
回	テーマ	内容		
1	素材、加工研究⑦	デジタルプリントについて		
2	日本の伝統芸能	世界無形文化遺産と歌舞伎鑑賞について		
3	歌舞伎鑑賞①	実際に歌舞伎鑑賞をし伝統文化を学ぶ		
4	歌舞伎鑑賞②	実際に歌舞伎鑑賞をし伝統文化を学ぶ		
5	建築にみる自然の美意識①	アントニオガウディー、マッキントッシュのデザイン アルヌーボー～バウハウスまでの様式美		
6	建築にみる自然の美意識②	アントニオガウディー、マッキントッシュのデザイン アルヌーボー～バウハウスまでの様式美		
7	建築にみる自然の美意識③	アントニオガウディー、マッキントッシュのデザイン アルヌーボー～バウハウスまでの様式美		
8	陶器と磁器③	作品からのデザイン発想		
9	世紀末に活躍した画家達①	クリムト、エゴンシーレ、ビアズリーなど 現在のアーティストにも触れ比較研究		
10	世紀末に活躍した画家達②	クリムト、エゴンシーレ、ビアズリーなど 現在のアーティストにも触れ比較研究		
11	世紀末に活躍した画家達③	クリムト、エゴンシーレ、ビアズリーなど 現在のアーティストにも触れ比較研究		
12	芸術鑑賞①	学外にて映画、オペラ、演劇などを鑑賞する		
13	芸術鑑賞②	学外にて映画、オペラ、演劇などを鑑賞する		
14	映像で見る東京の100年史①	その時を生きていた人、そして町の情景・・・から感じ取る		
15	映像で見る東京の100年史②	その時を生きていた人、そして町の情景・・・から感じ取る		
16	後期末試験及びまとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント、教材DVD		出席率 課題・レポート 期末試験	10.0% 70.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターン検定2級1		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	酒井 妙子

授業の概要

パターンメイキング技術能力検定2級の取得を目指し、年度に発行される試験要項と、試験課題内容に合わせて、受験対応実技を中心として行う。

授業終了時の到達目標

ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要なパターンメイキングに関する技術と、関連するファッション知識についての理解度や技術能力のレベルをテストするパターンメイキング技術検定2級の合格を目指す。

時間外に必要な学修

1年次で習得した服飾造形、パターンメイキングを復習し、更に2年次の授業内容との連動を考慮し、把握しておくこと。

回	テーマ	内容
1	パターンメイキング理論試験対応①	
2	パターンメイキング理論試験対応②	
3	パターンメイキング理論試験対応③	
4	パターンメイキング理論試験対応④	
5	パターンメイキング理論試験対応⑤	
6	パターンメイキング理論試験対応⑥	
7	パターンメイキング理論試験対応⑦	
8	パターンメイキング理論試験対応⑧	
9	パターンメイキング縮尺実技試験対応①	
10	パターンメイキング縮尺実技試験対応②	
11	パターンメイキング縮尺実技試験対応③	
12	パターンメイキング縮尺実技試験対応④	
13	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑤	
14	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑥	
15	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑦	

回	テーマ	内 容		
16	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑧			
17	グレーディング（実寸）①	ジャケット（2面、3面、4面）		
18	グレーディング（実寸）②	ジャケット（2面、3面、4面）		
19	グレーディング（実寸）③	ジャケット（2面、3面、4面）		
20	グレーディング（実寸）④	ジャケット（2面、3面、4面）		
21	グレーディング（実寸）⑤	ジャケット（2面、3面、4面）		
22	グレーディング（実寸）⑥	ジャケット（2面、3面、4面）		
23	グレーディング（実寸）⑦	ジャケット（2面、3面、4面）		
24	グレーディング（実寸）⑧	ジャケット（2面、3面、4面）		
25	模擬試験とまとめ①			
26	模擬試験とまとめ②			
27	模擬試験とまとめ③			
28	模擬試験とまとめ④			
29	模擬試験とまとめ⑤			
30	模擬試験とまとめ⑥			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
パターンメイキング技術検定試験2級ガイドブック		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パターン検定2級2		ファッションマスター科・ファッション造形科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	18回	1単位(36時間)	必須	酒井 妙子
授業の概要				
パターンメイキング技術能力検定2級の取得を目指し、年度に発行される試験要項と、試験課題内容に合わせて、受験対応実技を中心として行う。				
授業終了時の到達目標				
ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要なパターンメイキングに関する技術と、関連するファッション知識についての理解度や技術能力のレベルをテストするパターンメイキング技術検定2級の合格を目指す。				
時間外に必要な学修				
1年次で習得した服飾造形、パターンメイキングを復習し、更に2年次の授業内容との連動を考慮し、把握しておくこと。				
回	テーマ	内 容		
1	地直し、準備	導入説明、地直し		
2	地直し、準備	導入説明、地直し		
3	2次試験用パターン作成①	作図方法の解説、地直し		
4	2次試験用パターン作成②	作図方法の解説、地直し		
5	トワル組み①	パターン完成、トワル組み		
6	トワル組み②	パターン完成、トワル組み		
7	2次試験用パターン作成③	作図方法の解説、実践		
8	2次試験用パターン作成④	作図方法の解説、実践		
9	トワル組み③	パターン完成、トワル組み		
10	トワル組み④	パターン完成、トワル組み		
11	模擬試験①	実技試験		
12	模擬試験②	実技試験		
13	模擬試験③	解説		
14	模擬試験④	解説		
15	模擬試験⑤	実技試験		
16	模擬試験⑥	実技試験		
17	模擬試験⑦	解説		
18	模擬試験⑧	解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
パターンメイキング技術検定試験2級ガイドブック		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	